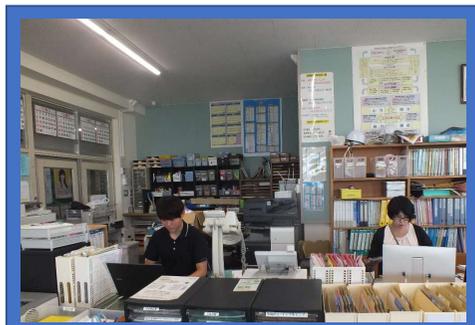


山梨県で学校の先生になろう！（先輩教員の声）



中央市立田富南小学校

事務職員 金丸 立樹

令和6年度採用

山梨県出身

◆学校の事務職員になった理由

これからの将来を担っていく子供たちや、その子供たちを導く先生方を支える仕事がしたいという思いから、この小中学校事務という仕事を選びました。今年度から小学校事務職員として採用され、子供たちとともに、自分自身の成長も感じています。

◆学校での勤務の「やりがい」や「魅力」

学校事務の業務内容は多岐にわたるため、それらの業務を効率的に行わなければなりません。そのため、どのようにしたら仕事をスムーズに進めることができるか、1日の業務の流れを自分で設定することができるのが事務職員の魅力の一つだと思います。また、自分が行った業務によって、先生方や子供たちが円滑に授業を進めることができている様子を見ることで、仕事の成果を感じることができ、縁の下の力持ちとして、さらに学校環境を良くしようとやりがいを感じます。

◆学校事務職員になって「楽しかったこと」や「感動したこと」

学校事務の仕事は多岐にわたるため、大変なことも多いですが、その分先生方に感謝の言葉をいただいたり、子供たちの笑顔を見られたりすると、とても充実感を得ることができます。また、先生方とは違う目線で、子供たちの成長を見守ることができるのも、事務職員の楽しい部分だと思います。

◆学校事務職員として心がけていること

先生方とコミュニケーションを多くとることです。学校事務内容は多く、それらを正確かつ迅速に行うためには、先生方の持っている情報は必要不可欠です。施設管理や、福利厚生などほかのどの業務においても先生方と積極的に話すことで効率よく業務をこなすことができます。そのため、コミュニケーションを積極的にとるよう心掛けています。



◆わたしの学校（職場）の雰囲気

田富南小学校は、大きい学校ではありませんが、とても活気のある学校です。子供たちもとても元気で朝から笑顔であいさつをしてくれます。先生方も人数が多いわけではないですが、一人一人とてもやさしく、温かい人が多いため、職員全員で協力し合い、学校現場を支えています。

◆学校事務職員になる前とのイメージの違い

学校事務というと、文書整理や先生方の諸手当手続き等の仕事が主だと思っていましたが、思っていた以上に電話や来客、先生方への対応があり、コミュニケーション能力が思っていた何倍も必要なのだと感じました。

◆退勤後や休日の過ごし方（私のリフレッシュ法）

退勤後や休日は、趣味のゴルフに出かけたり、友人とゲームやサッカーをしたりするなど充実した日々を過ごしています。

◆山梨県のよさ

様々な技術が高度化している中で、山梨は自然豊かな土地が広がっており、そういった自然環境に触れながら生活することができるのが、山梨の魅力であると思います。

◆金丸立樹先生の1日

出勤	朝7時に起床し、8時ごろに出勤します。
文書整理	朝出勤後はまず、メールや郵便物等をすべて見て、文書の整理を行います。
事務処理	文書整理が終了したら、電話対応などもしながら、期限が定められている提出書類の作成をします。
給食	昼食の時間は、給食を職員室で食べます。
文書提出	給食を食べた後は、市役所の方に出向き午前以内に作成した書類を提出したり、市の職員と情報交換をしたりします。
事務処理	学校に戻り次第、再び書類の作成、先生方の福利厚生や給与に関する事務手続き、業者との日程調整、必要物品の購入、転学転入手続きなど多岐にわたる事務手続きを行います。
文書整理	再度メールや郵送物を確認し、文書整理を行います。
退勤	

◆山梨県の学校事務職員を目指す方へのメッセージ

事務職員の業務内容は多く大変なこともあります。とてもやりがいのある楽しい仕事です。事務職員の仲間として仕事ができることを、心待ちにしています。